

近畿地方整備局 紀の川ダム統合管理事務所
資料配布

配布日 時	平成20年5月30日(金) 17時00分
----------	-------------------------

件名	洪水期に備え、大滝ダムの貯水位を低下させます。(お知らせ)
----	-------------------------------

概要	大滝ダムでは洪水期(6/16~10/15)に備え、貯水位を標高258mまで低下させます。
----	--

取り扱い	_____
------	-------

配布場所	奈良県政クラブ 五條市政記者クラブ
------	----------------------

問合せ先	国土交通省 近畿地方整備局 紀の川ダム統合管理事務所 副所長 河南 良男 電話：0747-25-3013(代表)
------	--

洪水期に備え大滝ダム貯水位を 低下させます（お知らせ）

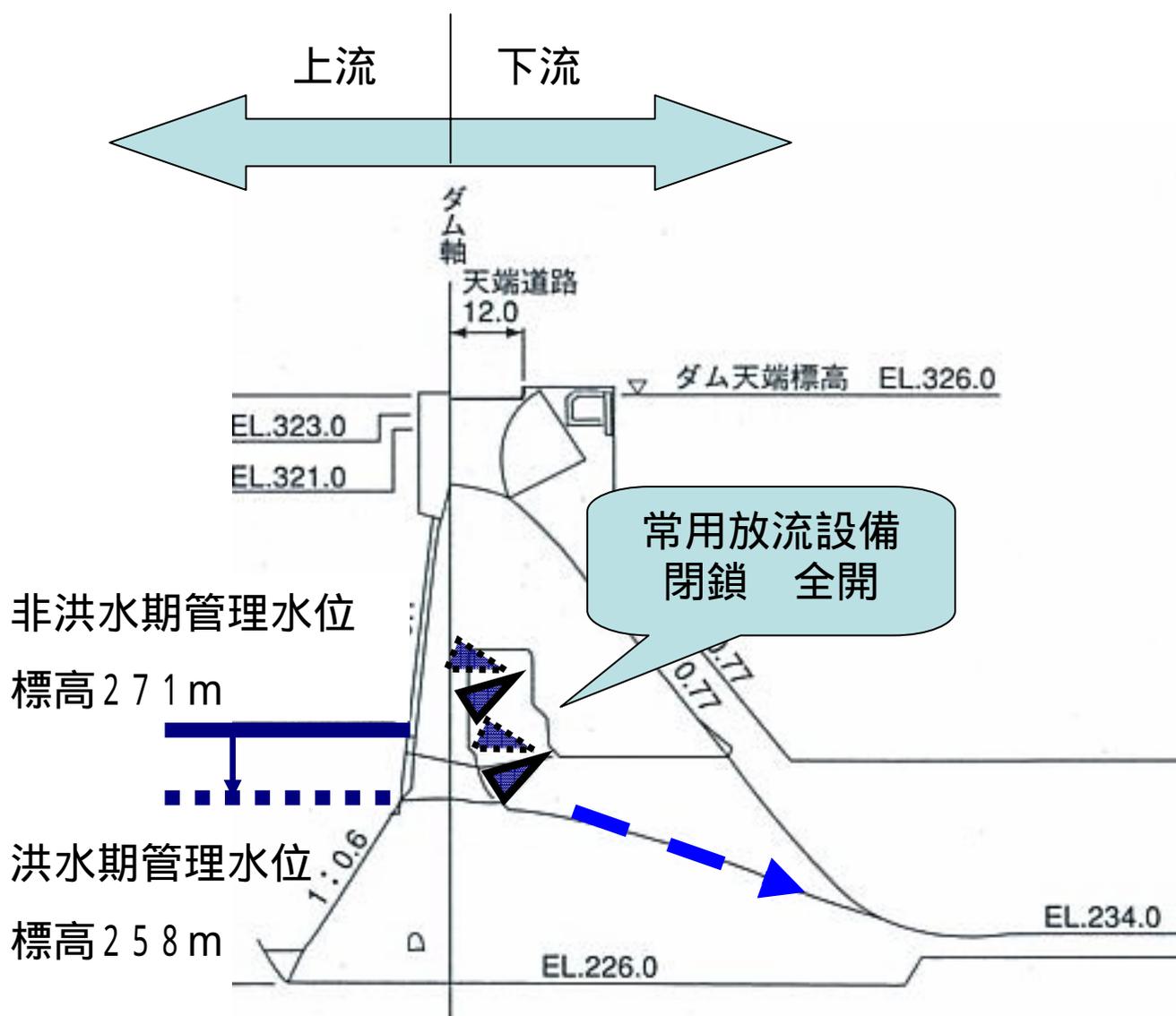
大滝ダムでは、異常湧水に備え、昨年（2019年）の10月16日より貯水位を標高273mまで上昇させ、約560万m³の緊急備蓄用水を確保してきました。

しかし、洪水期（6月16日～10月15日）は、吉野川（紀の川）の洪水に備えるため、「工事中における大滝ダム操作要領」に基づき、貯水位を標高258mまで低下させます。

大滝ダムの貯水位を標高258mまで低下させることで、例えば、伊勢湾台風規模の豪雨に見舞われたとしても、白屋地区地すべり発生時の水位以内に洪水を貯留する事が可能となります。

水位降下後は常用放流設備（上段・下段コンジットゲート）を常に全開にし、ダムに流入する流水を自然に流すこととなります。

大滝ダム断面図



水位を標高271mから標高258mに水位降下します。
水位降下後は常用放流設備(上段・下段コンジットゲート)を全開にします。